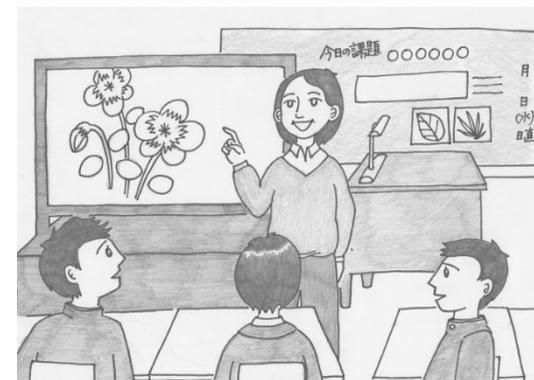


資料

平成 30 年度
川崎市立小学校
学習状況調査報告
(概要)



◎ 調査の概要

1. 調査の目的

全市的な規模で児童の学習状況を調査することにより、学習指導上の問題点及び改善点を明らかにする。その結果を、各学校においては、今後の学習指導法の改善や教育課程編成の工夫等、児童の基礎学力の向上に役立てる。

2. 調査の内容

○国語・算数

調査の目的に基づき、学習指導要領の定める第4学年までの内容のうち、ペーパーテストで調査を行うことが適当な項目について調査を実施した。

○学習意識調査（生活や学習についてのアンケート）

児童の学習や生活に対する意識等について明らかにするために、児童を対象とする意識調査を実施した。

3. 調査の対象 市内全市立小学校の第5学年の児童

4. 調査実施日及び調査対象教科・人数

(1) 調査実施日 平成30年5月8日（火）

(2) 調査対象教科・人数 小学校第5学年

国語	12,000人
算数	12,001人
生活や学習についてのアンケート	12,011人

領域ごとの正答率（この資料において該当するページを示す）

話すこと・聞くこと 90.9% (P. 3)

書くこと 60.2% (P. 7)

読むこと 66.2% (P. 6)

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 80.2% (P. 4～5)

◎ 国語調査結果の概要

1. 出題・観点等一覧

通し 番号	大問 番号	中問 番号	小問 番号	解答形式 選択 記述	正答 選択式一番号、記述式一言葉	観点				問題の内容	領域	出題のねらい	学習指導要領	正答率
						話す・ 聞く能力	書く能力	読む能力	言語につい ての知識・ 理解・技能					
1		(1)		☆	2・3 (完答)	◎				①話の内容を聞き取る	①話すこと聞くこと	話の中心に気を付けて、発表を聞き取ることができる。	A (1)エ	96.6
2		(2)		☆	1	◎				①話の内容を聞き取る	①話すこと聞くこと	話の中心に気を付けて、発表を聞き取ることができる。	A (1)エ	83.6
3		(3)		☆	4	◎				①話の内容を聞き取る	①話すこと聞くこと	話の中心に気を付けて聞き、話し方の工夫を聞き取ることができる。	A (1)イ	86.2
4		①		☆	しけん			◎		②漢字を読む	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第四学年記当漢字を読むことができる。	伝国 (1)ウ (イ)	97.0
5		②		☆	かんさつ			◎		②漢字を読む	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第四学年記当漢字を読むことができる。	伝国 (1)ウ (イ)	97.5
6		③		☆	くらい			◎		②漢字を読む	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第四学年記当漢字を読むことができる。	伝国 (1)ウ (イ)	97.0
7		④		☆	か(ける)			◎		②漢字を読む	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第四学年記当漢字を読むことができる。	伝国 (1)ウ (イ)	88.5
8		①		☆	予想			◎		③漢字を書く	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第三学年記当漢字を書くことができる。	伝国 (1)ウ (イ)	87.0
9		②		☆	研究			◎		③漢字を書く	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第三学年記当漢字を書くことができる。	伝国 (1)ウ (イ)	59.7
10		③		☆	柱			◎		③漢字を書く	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第三学年記当漢字を書くことができる。	伝国 (1)ウ (イ)	63.9
11		④		☆	暑い			◎		③漢字を書く	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第三学年記当漢字を書くことができる。	伝国 (1)ウ (イ)	59.1
12		(1)		☆	3			◎		④言葉の学習	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	接続語を理解している。	伝国 (1)イ (ク)	86.6
13		(2)		☆	2			◎		④言葉の学習	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	主語・述語の関係を理解している。	伝国 (1)イ (キ)	56.0
14		(3)		☆	のぼる			◎		④言葉の学習	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	国語辞典を利用して調べることができる。	伝国 (1)イ (カ)	63.6
15		(4)		☆	4			◎		④言葉の学習	4伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	ことわざや慣用語などを適切に使うことができる。	伝国 (1)ア (イ)	51.4
16		(1)		☆	4			◎		⑤物語の内容を読み取る	③読むこと	叙述をもとに登場人物の様子や気持ちを読み取ることができる。	C (1)ウ	76.8
17		(2)		☆	2			◎		⑤物語の内容を読み取る	③読むこと	叙述をもとに登場人物の様子や気持ちを読み取り、音読することができる。	C (1)ア	85.7
18		(3)		☆	1			◎		⑤物語の内容を読み取る	③読むこと	叙述をもとに登場人物の様子や気持ちを読み取ることができる。	C (1)ウ	45.8
19		(4)		☆	2			◎		⑤物語の内容を読み取る	③読むこと	叙述をもとに登場人物の様子や気持ちを読み取ることができる。	C (1)ウ	75.2
20		(5)		☆	3			◎		⑤物語の内容を読み取る	③読むこと	物語を読んで、感想を述べ合うことができる。	C (2)ア	83.6
21		(1)		☆	おそろしいき			◎		⑥説明文の内容を読み取る	③読むこと	中心となる語や文をとらえて文章を読むことができる。	C (1)イ	68.6
22		(2)		☆	2			◎		⑥説明文の内容を読み取る	③読むこと	中心となる語や文をとらえ、文と文のつながりに注意して文章を読むことができる。	C (1)イ	57.9
23		(3)		☆	3・4 (完答)			◎		⑥説明文の内容を読み取る	③読むこと	中心となる語や文をとらえて文章を読むことができる。	C (1)イ	42.8
24		(4)	十字	☆	てきから身を守るため			◎		⑥説明文の内容を読み取る	③読むこと	中心となる語や文をとらえて文章を読むことができる。	C (1)イ	57.4
25		(5)	八字	☆	えものをとるため			◎		⑥説明文の内容を読み取る	③読むこと	中心となる語や文をとらえて文章を読むことができる。	C (1)イ	67.0
26		(5)		☆	冬は白く春に茶色になり、地面の色ににいて見分けがつかない。			◎		⑥説明文の内容を読み取る	③読むこと	文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章を要約することができる。	C (1)エ	10.3
27		(1)		☆	3			◎		⑦文章を推敲する	②書くこと	文章の間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりできる。	B (1)オ	87.1
28		(2)		☆	4			◎		⑦文章を推敲する	②書くこと	手紙の結びけに必要な事柄や順序を理解している。	B (2)エ	23.7
29		(1)		☆	6行以上10行以内 (101字以上200字以内) で書いている。			◎		⑧作文	②書くこと	目的に応じて適切に書くことができる。	B (1)ウ	56.6
30				☆	3段落構成で書いている。			◎		⑧作文	②書くこと	段落と段落の続き方に注意して書くことができる。	B (1)イ	48.4
31		①		☆	「自分がどのグラフを選んだか」がわかるように書かれている。			◎		⑧作文	②書くこと	書く必要のある事柄を収集したり選択したりして書くことができる。	B (1)ウ	69.2
32		②		☆	「選んだグラフを見てわかったこと」が書かれている。			◎		⑧作文	②書くこと	書く必要のある事柄を収集したり選択したりして書くことができる。	B (1)ウ	62.4
33		③		☆	「自分の考え」がはっきりと書かれている。			◎		⑧作文	②書くこと	自分の考えが明確になるように、段落相互の関係を考え書き直せる。	B (1)イ	22.5

【解答形式について】問題が「選択肢問題」、「記述問題」のどちらであるかを☆で表しています。

※いずれも3・4年

- ◇話の中心となる内容を聞き取ることができる。【1】
◇話し方の工夫を聞き取ることができる。【1】
【(3)】 【(2)】

◇1 (2) (報告書P8 問題P1参照)

1 今の放送をもとに、次の問題に答えましょう。

- (2) 発表者の上田さんは、だれもがよりよく社会と関わり合えるために、どんなことが大事だと考えていますか。次から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 もっと多くの盲導犬を育てて、かわいがっていくこと。
 - 2 目の不自由な人の生活を、自分でも体験してみること。
 - 3 多くの人と知り合って、友だちの輪を広げていくこと。
 - 4 知識を身につけ、思いやりをもって生活していくこと。

正答 4 正答率 89.5%

◇1 (3) (報告書P8 問題P1参照)

- (3) 上田さんはこの発表で、どのような工夫をしていますか。次から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 1 話の内容を「一つめは……」「二つめは……」というように整理して話している。
 - 2 盲導犬に関する自分の経験を話すことで、聞き手の興味を引いている。
 - 3 話のとちゅうでまったくちがう話題に切りかえて、聞き手をあきさせないようにしている。
 - 4 盲導犬の写真やイラストを見せて、その役目やかしこさをわかりやすく説明している。

正答 1 正答率 88.6%

2. 領域ごとの主な成果 (◇) と課題 (◆)

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- ◇日常生活でよく使う漢字を読んだり書いたりすることは概ねできている。【2】
- ◆実際に書く頻度が少ない漢字を書くことについては課題がある【2】
- ◆【7】
- ◇（報告書P10 問題P2参照）

2 次の文章中の……線①④⑦⑧のひらがなを漢字で、——線②③⑤⑥の漢字の読み方をひらがなで、それぞれでいねいに書きましょう。⑦は送りがなも書きましょう。

わたしがみなさんにおすすめしたい本は、『^①せかいの伝記シリーズ・ナイチンゲール』です。
 この本は、十才のたん生^②祝^③いとして父がプレゼントしてくれました。戦争^④の最前線^⑤に行き、くすりも医者も不足している中で、苦^⑥勞^⑦して多くの人命を救^⑧ったナイチンゲールのことを知って、わたしはとても心を打^⑦つたれました。
 この本は学校の図書^⑧かんにもありますので、ぜひ読んでみてください。

⑥	⑤	③	②	正答	【読み】
すく	くろう	せんそう	いわ		
(う)				正答率	
92.9%	94.7%	97.1%	87.8%		
	◆			正答	【書き】
⑧	⑦	④	①		
館	打	薬	世界		
				正答率	
83.7%	43.1%	88.4%	92.2%		

7 部に漢字の読みをひらがなで、……部にひらがなを漢字で、それぞれでいねいに書きましょう。

参考1
 平成30年度全国学力・学習状況調査 国語A 6
 「心を打たれる」の意味と使い方として適切なものを選ぶ 正答率91%

参考2
 平成29年度全国学力・学習状況調査 国語A 7

4年生のみなさんへ

放送委員会

委員会活動の体験のお知らせ

1 日時 2月19日(月)～2月22日(木)
10時25分から10時45分まで

2 集合場所 多目的ルーム 

3 参加 ⁽¹⁾たいしゅう 4年生の ⁽²⁾きぼう者

4 申し込み 期限と申し込み方法
 ・ ⁽³⁾2月14日(水)までに申しこんでください。
 ・ 事務室前に申し込み用紙と箱が ⁽⁴⁾おいてあります。用紙にクラスと名前を書き、箱に入れてください。

5 お願い
 ・ 当日は、全員が体験できるように、放送委員の ⁽⁶⁾指示にしたがってください。

◆ 文の中の主語を捉えることには課題がある。

【3】(2)

◆ 3 (2) (報告書 P 12 問題 P 3 参照)

(2) 次の文の主語はなんですか。あとから一つ選んで、その番号を書きましよう。

もうすぐバスが目的地に着く。

1 もうすぐ

正答 2 正答率 58.1%

② バスが

1を選んだ誤答

3 目的地に

19.3%

参考

平成 30 年度全国学力・学習状況調査

中学 国語 A 8四2

文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書く設問 正答率 25%

8四2

「心を打たれた。」を文末に用いた一文を書きなさい。なお、「心を打たれた」の主語を明らかにした上で、「誰(何)」「どのようなど」に「心を打たれた」のかが分かるように書くこと。

正答例

- 私は、スポーツ選手の努力する姿に心を打たれた。
- 彼は、夕日の美しさに心を打たれた。

読むこと

- ◇登場人物の状況や設定等を捉えることができる。 【4】
- ◇叙述の積み重ねから全体を捉え、心情を理解することに課題がある。 【(1)】

◇4 (1) (報告書 P 14 問題 P 5 参照)

- (1) ① ごめん。だめなんだ。とみくが言った理由を次のように説明する場合、にはどのような言葉があてはまりますか。文章中から三字でぬき出して書きましよう。 19

休みの日はの練習があるから。

正答 カヌー 正答率 88.1%

◆4 (4) (報告書 P 8 問題 P 1 参照)

- (4) 文章中の ④ にあてはまる言葉として最もふさわしいものを次から一つ選んで、その番号を書きましよう。 22
- ① めいわくそうな顔
 - ② うれしそうな顔
 - ③ おどろいたような顔
 - ④ 感動したような顔

正答 1 正答率 61.7%

2を選んだ誤答

24.7%

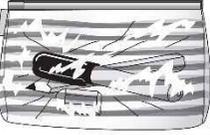
書くこと

◆情報を根拠にして自分の考えをまとめることができる。【7】
 (2)

◇7 (2) (報告書P 19 問題P 10参照)

7 ペンケースを買うために、お店で情報を集め、こうほを二つにしぼりました。あなたなら、AとBのどちらを選びますか。二つのペンケースのとくちようをまとめた次の〈表〉をよく見て、下の〈注意する点〉にしたがい、文章を書きましょう。

〈表〉

B		A			
					
六百円		千円		ねだん	
ビニール製		かわ製		素材	
どうめい・青のストライプ入り		茶色・無地		色・がら	
えんぴつ十本ていど		えんぴつ五本ていど		入る量	
とくちよう					

〈注意する点〉

- ① 1の□には、あなたが選んだペンケースの記号(AかB)を書きましょう。
- ② 2では、書き出しの言葉に続けて、それを選んだあなたの考えを書きましょう。ただし、〈表〉に書かれたとくちようをもとにして考えを書くこと。二つ以上の文になってもかまいません。
- ③ 全体で六十字以上、八十字以内で書きましょう。(書き出しの言葉や、空らん、や、も一字と数えます。)

2	1
答えは、すべて解答用紙に書きましょう。	理由は、 わたしは、□を選びました。

正答率 59.7%

正答例

- ・(理由は、)かわ製でじょうぶだし、色やがらも茶色の無地で大人っぽいため、Bよりも長く使えそうだと思ったからです。
- ・(理由は、)Aと比べて400円も安いので、自分のおこづかいで買えるからです。また、えんぴつもたくさん入って便利だからです。

正答の条件

- (1) 自分の考えを書いている。
- (2) (表)に書かれた特徴をもとに自分の考えを書いている。
- (3) 「理由は、」にスムーズにつながるように書いている。
- (4) 全体で60字以上、80字以内で書いている。

正答条件を満たしていない割合

- 10.3%
- 1.0%
- 1.5%
- 7.1%

話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と
 比べるなどして考えをまとめる 正答率：36%

三 松山さんは、【話し合いの様子の一部】の [] で、自分の
 考えを話します。あなたが松山さんなら、どのような考えを話しま
 すか。その内容を、次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- [] の金子さんや青木さんのように、代表で発表した北川さ
 さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、その取り上げたこと
 に対してどう考えるのかを書くこと。
- ◇司会が話しているように、「これから言葉をどのように使っ
 ていきたいか」について書くこと。
- 80字以上100字以内にまとめて書くこと。

正答例

- 北川さんが話したように、わたしも言葉を省略して話す人は確
 かに多いと思います。これからは、相手や場に合っているかど
 うかを考えながら、言葉をなるべく省略せずに使っていきたい
 と思います。(91字)
- 時代によって言葉の使われ方は変わると小池さんは言っていま
 した。だからこそ、言葉の本来の意味や使い方をきちんと学ぶべ
 きだとぼくは思います。これからは、言葉の本来の使い方を調べ
 て使っていきたいです。(98字)

◇司会	青木	金子	司会	小池	★木村	司会
金子さんや青木さんは、これから言葉をどのように使っていきたいかについて話していました。 みなさんも、そのことについての自分の考えも話してください。	本来の意味とは異なる使い方をしていると田中さんは言っていました。そのような使い方をしても、 相手の理解を確かめながら言葉を使っていこうと思 います。	田中さんが話したように、ぼくも本来の意味とは異なる使われ方をしている言葉は確かに多いと思 います。	ここまで代表の人に考えを発表してもらいました。田中さんは、本来の意味とは異なる使われ方を している言葉があるから言葉はみだれているという考え、北川さんは、言葉が省略して使われているから 言葉はみだれているという考えでした。小池さんは、言葉の使われ方は時代によって変わるものだから、 言葉はみだれていないという考えでした。三人の意見について、みなさんはどう考えますか。	例えば、「見れる」という言葉があると思います。私たちは「見ることができる」という意味で 使っていますが、辞書には、本来は「見られる」と言うべきものと書かれています。	小池さんに質問があります。時代によって使われ方が変わった言葉は、「全然」以外にどのような ものがありますか。	ありがとうございます。それぞれの発表に対して質問はありませんか。
◇ (話し合いが続く) ◇						

◇ 5 (1) (2) (報告書P16 問題P7参照)

○出題のねらい

段落相互の関係に注意して文章を読むことができる。

(1) 次の一段落は、文章中からぬき出したものです。この一段落が入る場所として最もふさわしいものを、文章中の【1】～【4】から一つ選んで、その番号を書きましょう。

ラクダがほかの動物よりも砂ばくを旅するのに向いて
いるとくちようは、まだあります。

正答 3 正答率 54.8%

(2) 文章中の①にあてはまる言葉を、次から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 そこで 2 また 3 たとえば 4 でも

正答 4 正答率 79.6%

3. 授業改善に向けて注目した問題

◎ 算数調査結果の概要

1. 出題・観点等一覧

観点ごとの正答率

数学的な考え方 49.0%
 数量や図形についての技能 69.1%
 数量や図形についての知識・理解 58.6%

領域ごとの正答率（この資料において該当するページを示す）

数と計算 68.1% (P.12)
 量と測定 50.2% (P.13)
 図形 40.8% (P.14)
 数量関係 57.0% (P.15)

通し 番号	大問 番号	中間 番号	小問 番号	解答形式			正答			観点			問題の内容	領域	出題のねらい	学習指導要領	正答率
				選択	短答	記述	選択式→番号	単答式→言葉	記述式→文章	数学的な 考え方	技能	知識・ 理解					
1	1	(1)	㉔	☆	65			◎	小数のたし算・ひき算	A数と計算	小数のたし算の仕組みを、整数のたし算をもとにして考えることができる。	4年A(5)ア	91.9				
2			㉕	☆	480			◎					77.9				
3		㉖	☆	545			◎	65.9									
4		(2)	㉗	☆	0.507		○	◎					60.8				
5			㉘	☆	0.56		○	◎					67.3				
6	2	(1)		☆	1.54		◎	小数のたし算・ひき算	A数と計算	小数第二位までの加法ができる。	4年A(5)イ	79.4					
7		(2)		☆	64.62		◎					63.1					
8		(3)		☆	21.2		◎					82.9					
9		(4)		☆	2.25		◎					65.9					
10		(5)		☆	13		◎					78.8					
11		(6)		☆	$4\frac{2}{5}$ または $\frac{22}{5}$		◎					68.2					
12		(7)		☆	$\frac{4}{9}$		◎					63.9					
13	3			☆	3(こできて、)1.5(kg残る)		◎	○	小数と整数のかけ算・わり算	A数と計算	(小数)÷(1けた)の余りのある除法の適用問題ができる。	4年A(5)ウ	56.6				
14	(1)		☆	19			◎	69.8									
15	4	(2)		☆	$1\frac{3}{5}$ または $\frac{8}{5}$			◎	分数の大きさ	A数と計算	分数が単位分数のいくつ分かで表せることがわかる。	4年(6)	46.1				
16		(3)		☆	$\frac{20}{9} (>) 2\frac{1}{9} (>) 2 (>) \frac{17}{9} (>) 1\frac{7}{9}$ (完答)			◎					65.6				
17	(1)		☆		4	◎	○	○					かけ算・わり算	A数と計算	倍とわり算の問題を図に表すことができる。	4年A(3)	67.6
18	(2)		☆		$1200 \div 4$		◎	◎	70.2								
19	6			☆	100		○	◎	式と計算	D数量関係	計算のきまりを理解している。	4年D(3)ア	51.1				
20	7			☆	①500+200+300 ②1000(完答、正答は一例)	○	◎	○	がい数	A数と計算	概数を表し方を理解し、切り上げの計算をすることができる。	4年A(2)イ	62.5				
21	8	(1)		☆		3			◎	角	B量と測定	180° よりも大きい角のおよその大きさを捉えることができる。	4年B(2)ア、イ	71.5			
22		(2)		☆	220		○	◎	◎					51.0			
23	9	(1)		☆		2			◎	面積	B量と測定	面積の大きさについての感覚を身につけている。	4年B(1)ア	38.1			
24		(2)		☆	$4 \times 5 (=20)$ または $5 \times 4 (=20)$		○	◎	◎					60.3			
25	10			☆		2	◎	○	垂直・平行と四角形	C図形	平行四辺形の作図の仕方を性質をもとに考えることができる。	4年C(1)イ	32.7				
26	11	(1)		☆	ア、ウ、エ、オ(順不同、完答)				◎	垂直・平行と四角形	C図形	向かい合った角の大きさの性質がわかる。	4年C(1)イ	68.1			
27		(2)		☆	ア、エ(順不同、完答)		○		◎					32.1			
28	12	(1)		☆		5			◎	立体	C図形	立方体の展開図がわかる。	4年C(2)ア、イ	58.0			
29		(2)		☆	面㉔、面㉕				◎					13.1			
30	13			☆	左にある三角形を切って右に動かして、長方形と考えると、面積を求めることができます。		◎	○	○	面積	B量と測定	複合図形の面積の求め方を考え、説明することができる。	4年B(1)ア、イ	30.3			
31	14	(1)		☆	36(cm)		◎	○	○	変わり方	D数量関係	数量の関係を読み、調べることができる。	4年D(2)ウ	68.0			
32		(2)		☆	$\bigcirc \times 6 (= \Delta)$		◎	○	○					53.3			
33	15	(1)		☆	15は、12月に貸し出された「仮記」のさっ数を表していません。(15の明記は問わない。同意文可)		◎		○	表	D数量関係	二次元表を理解し、値を説明することができる。	4年D(4)ア	55.9			
34		(2)		☆	(説明)7は、2月に本を借りていなくて、3月に本を借りた人の人数です。(同意文可)(記号)ウ (完答)		◎	○	○					示された式の中の数の意味を、表と関連付けながら正しく解釈し、それを記述することができる。	35.1		

※解答形式について…問題が「選択肢問題」、「短答問題」、「記述問題」のいずれであるかを☆で表しています。

2. 領域ごとの主な成果（◇）と課題（◆）

数と計算

◇小数第二位までの加法の計算について、小数点の位置をそろえて計算することはできている。【2】(1)】

◆小数のたし算の仕組みを、0.01 をもとにした考え方を理解することには課題がある。【1】(1)】

◇【2】(1) (報告書P. 28～29 問題P. 2 参照)

【2】 次の計算をしましょう。(4)はわりきれぬまで計算しましょう。

(1) $1.24 + 0.3$ 正答 1.54 正答率 79.4%

◆【1】(1) (報告書P. 26～27 問題P. 1 参照)

【1】 次の問題に答えましょう。

(1) $0.65 + 4.8$ の計算のしかたを、0.01 をもとにして次のように考えます。

0.65 は 0.01 を に集めた数で、4.8 は 0.01 を に集めた数だから、 $0.65 + 4.8$ は 0.01 を に集めた数となります。

あ、い、うにあてはまる数を書きましょう。 ●●●

正答 あ 65 い 480 う 545

正答率 あ 91.9% い 77.9% う 65.9%

参考 平成 27 年度 全国学力・学習状況調査 算数 A 1 (2)

(2) $5.21 + 0.7$ を、0.01 をもとにした式に表します。
5.21 と 0.7 は、それぞれ 0.01 を何個集めた数になりますか。
下の , に入る数を書きましょう。

5.21	+	0.7
↓		↓
<input type="text" value="ア"/>	+	<input type="text" value="イ"/>

正答 ア 521 イ 70

正答率 川崎市 : 75.3% 全国 : 74.3%

量と測定

◇180° より大きい角について、直角を基にして角の大きさの見当をつけることはできている。【8(1)】

◆180° より大きい角について、180° や360° を基にして分度器を用いて角の大きさを求めることには課題がある。【8(2)】

◇8(1) (報告書P. 36 問題P. 7参照)

参考 平成27年度 全国学力・学習状況調査 算数A4(1)(2)

(1) ④の角の大きさについて正しいものはどれですか。答えは1～4から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 90°未満である。
- 2 90°以上で、180°未満である。
- 3** 180°以上で、270°未満である。
- 4 270°以上で、360°未満である。

正答 3 正答率 71.5%

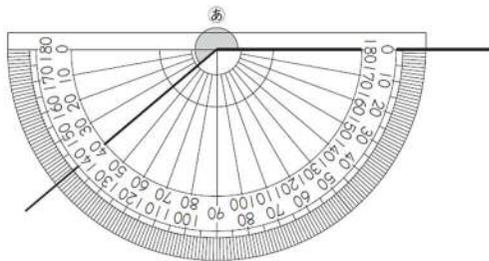
(1) ③の角の大きさについて正しいものを、下の1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 90°未満である。
- 2 90°以上で、180°未満である。
- 3** 180°以上で、270°未満である。
- 4 270°以上で、360°未満である。

正答 3 正答率 川崎市：71.5% 全国：77.1%

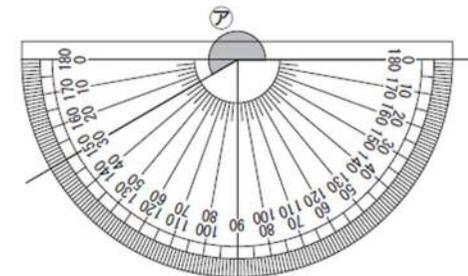
◆8(2) (報告書P. 36 問題P. 7参照)

(2) ④の角の大きさを書きましょう。



正答 220° 正答率 51.0%
140° の誤答 36.2%

(2) ③の角の大きさは何度ですか。答えを書きましょう。



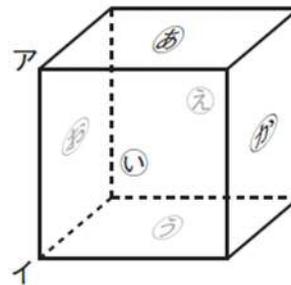
正答 210° 正答率 川崎市：55.6% 全国：58.0%
150° の誤答 37.1%

図形

◆立方体について、辺に垂直な面の関係を理解することには課題がある。【12】(2)

◆12(2) (報告書P.40 問題P.7参照)

12 右の図の立方体について、次の問題に
答えましょう。



(2) 辺アイに垂直な面をすべて書きましょう。

正答 ①あ、②う

正答率 13.1%

参考

平成26年度 川崎市学習状況調査

面①あに垂直な面をすべて書きましょう。

正答率 73.5%

◇立方体について、面に垂直な面の関係を理解
することはできている。

数量関係

◆二つの観点から整理された表について、表の中の値の意味を読み取り、説明することについては課題がある。【15】(1)

◆15(1) (報告書P. 45～46 問題P. 16参照)

15 あけみさんは、学校の図書委員会の活動で、5年生全体の60人について、10月から3月までの各月に図書室から貸し出された本の種類ごとのさつ数と、本を借りた人の人数について調べています。
まず、各月に図書室から貸し出された本の種類ごとのさつ数について、下の表にまとめました。

各月に図書室から貸し出された本の種類ごとのさつ数 (さつ)

種類\月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
物語	41	40	40	44	43	39	247
図かん	8	6	6	8	7	5	40
伝記	24	12	15	24	19	26	120
その他	19	20	14	19	20	24	116
合計	92	78	75	95	89	94	523

正答 15は、12月に貸し出しされた伝記のさつ数を表しています。

正答率 55.9%

(1) 上の表の15は、何を表していますか。表の中の言葉を使って書きましょう。

3. 授業改善に向けて注目した問題

7 (報告書P. 35 問題P. 5~6参照)

○出題のねらい

具体的な事象の問題を解決するために、目的に合った処理の仕方を考え、適切な概数を用いることができる。

○問題の概要

買物の場面で、1000円で買い物ができるかどうかを判断するときには切り上げて見積もる式に入る数を答える問題を出題した。

けんじさんは、この3つの商品が1000円で買えるかどうかを、それぞれの代金を切り上げてかい数で、次のように見積もりました。次の①の式に入る数と、②に入る数を書きましょう。

切り上げてかい数で計算すると、次のようになります。

実際の数	488	147	296	
	↓	↓	↓	
およその数の計算	□	+	□	+
	□	+	□	=
	①			□
②				

実際の数より大きい数にして和が②だから、1000円で買えることがわかります。

正答 ① 500+200+300

② 1000

正答率 62.5%

500+100+300の誤答 24.7%

参考 平成27年度 全国学力・学習状況調査 算数B4(2)

(2) 切り上げて計算します。次の③に入るふさわしい文を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

切り上げて、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実際の数	1891	1982	2903	2473
	↓	↓	↓	↓
およその数の計算	2000	+	2000	+
	2000	+	3000	+
	2000	+	3000	=
	10000			
	③			

ことがわかります。

1 実際の数より大きい数にして和が10000だから、目標に達している

2 実際の数より大きい数にして和が10000だから、目標に達していない

3 実際の数より小さい数にして和が10000だから、目標に達している

4 実際の数より小さい数にして和が10000だから、目標に達していない

正答 2

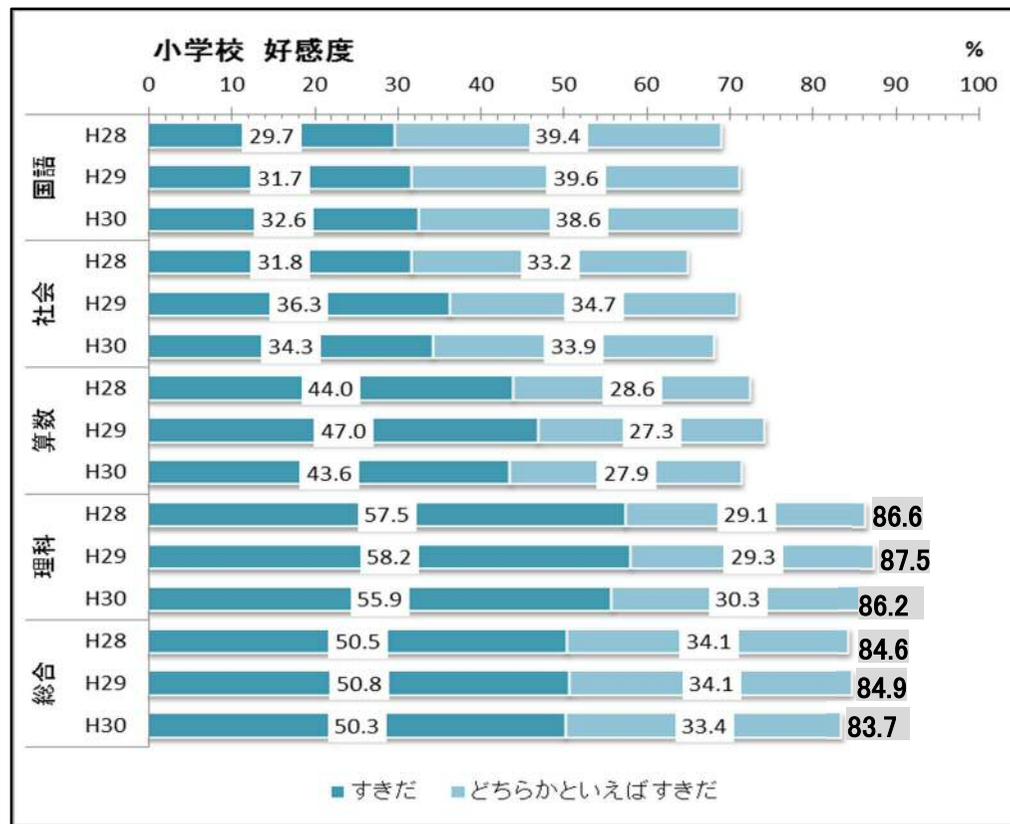
正答率 川崎市：66.4% 全国：62.8%

◎ 生活や学習についてのアンケート 過去3年間の経年変化からの分析 (○)

1. 授業に対する好感度・理解度・有用感について

好感度 (報告書P. 57 生活や学習についてのアンケートP. 1参照)

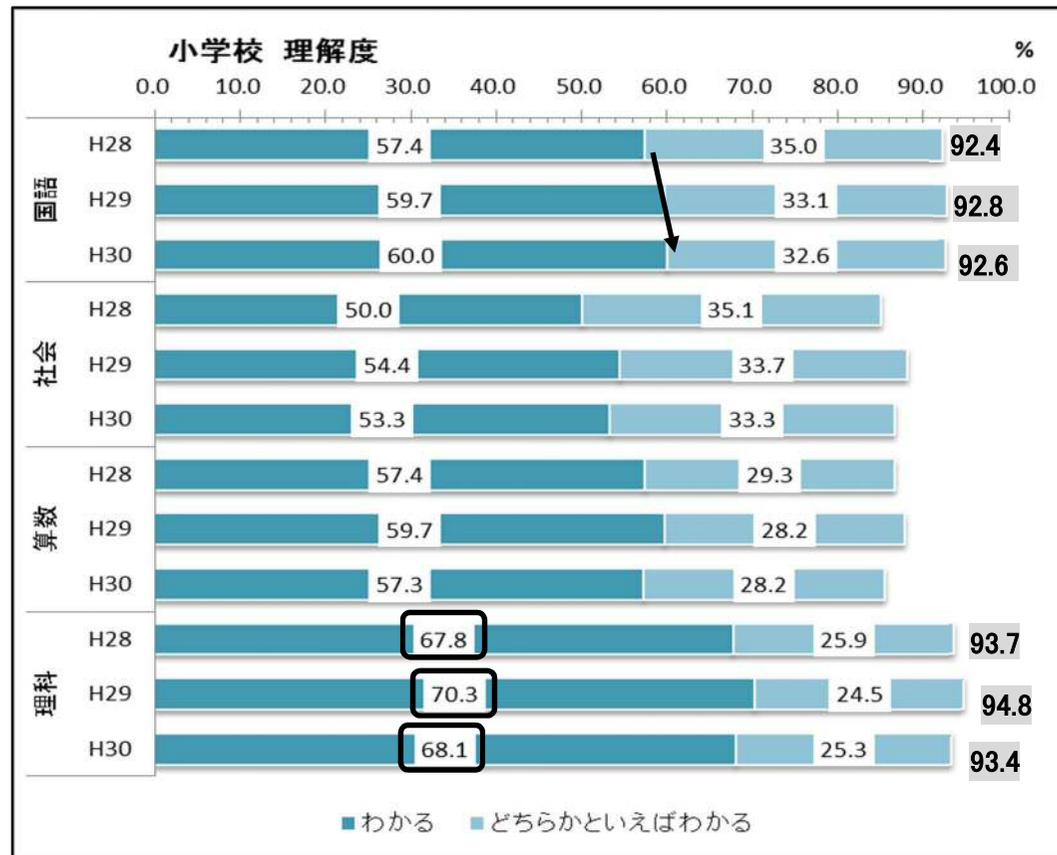
○理科、総合的な学習の時間では、「すきだ」「どちらかといえばすきだ」と回答した児童の割合は、8割を超えている。



理解度（報告書P.58 生活や学習についてのアンケートP.2参照）

○国語では、「わかる」と回答した児童の割合に、増加傾向がうかがえる。また、「わかる」「どちらかといえばわかる」と回答した児童の割合は、9割を超えている。

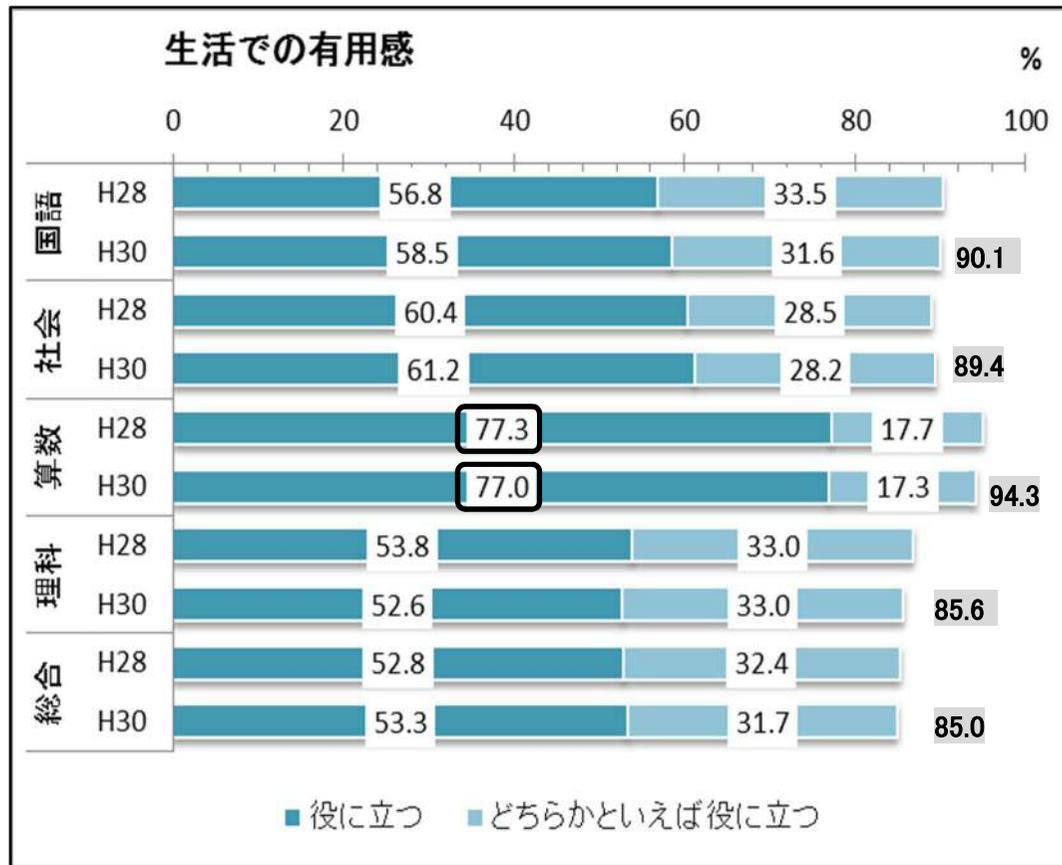
○理科では、「わかる」と回答した児童の割合が、約7割である。また、「わかる」「どちらかといえばわかる」と回答した児童の割合は、9割を超えている。



有用感 生活での有用感（報告書P. 59 生活や学習についてのアンケートP. 2参照）

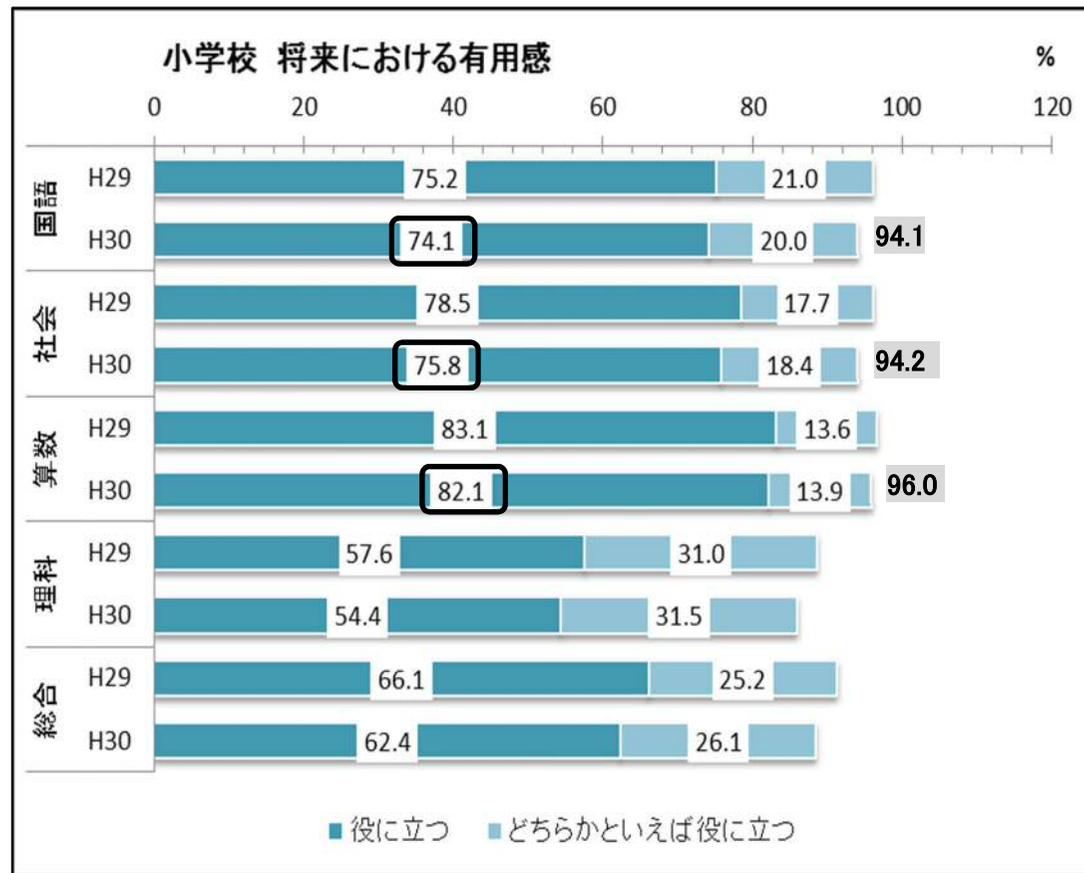
○各教科等において、「役に立つ」「どちらかといえば役に立つ」と回答した児童の割合は、約9割である。

○算数では、「役に立つ」と回答した児童の割合は、約8割である。



有用感 将来における有用感（報告書P. 60 生活や学習についてのアンケートP. 2参照）

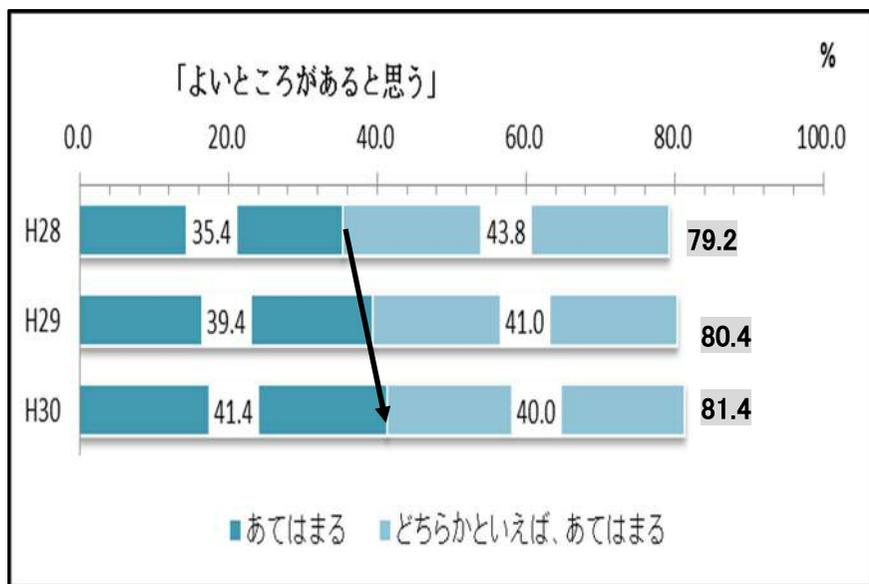
○国語、社会、算数において、「役に立つ」と回答した児童の割合は、7割を超えている。また、「役に立つ」「どちらかといえば役に立つ」と回答した児童の割合は、9割を超えている。



2. 自尊意識・将来に関する意識等について、良い状況にあると捉えていること（○）

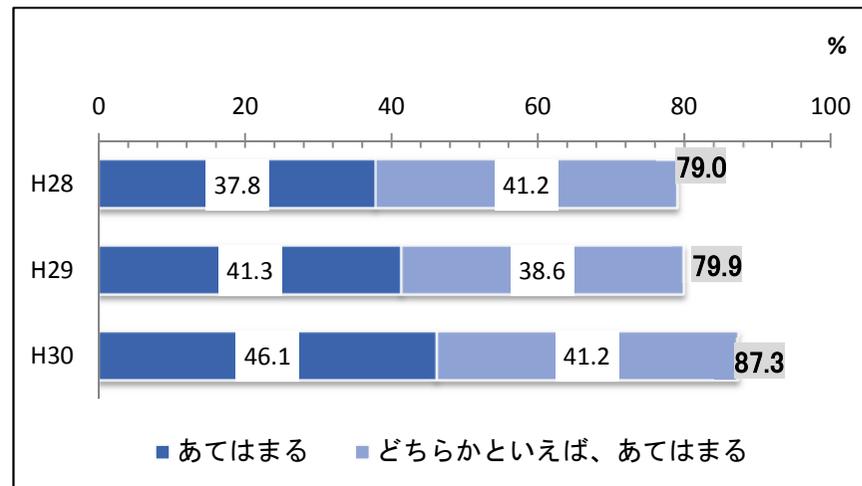
（報告書P. 65 生活や学習についてのアンケートP. 5参照）

○「よいところがあると思う」について、「あてはまる」と回答した児童の割合に、増加傾向がうかがえる。



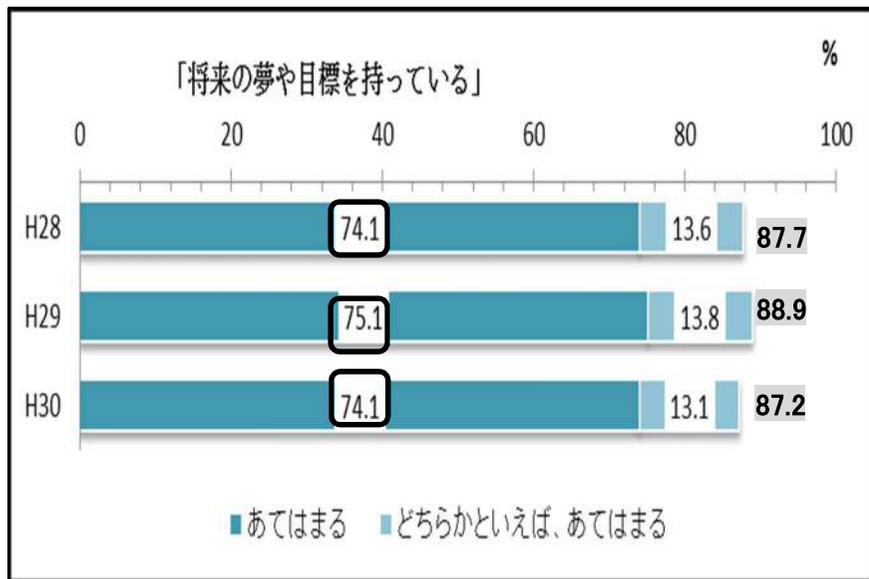
参考 平成30年度全国学力・学習状況調査（本市・6年生）

「自分にはよいところがあると思いますか」



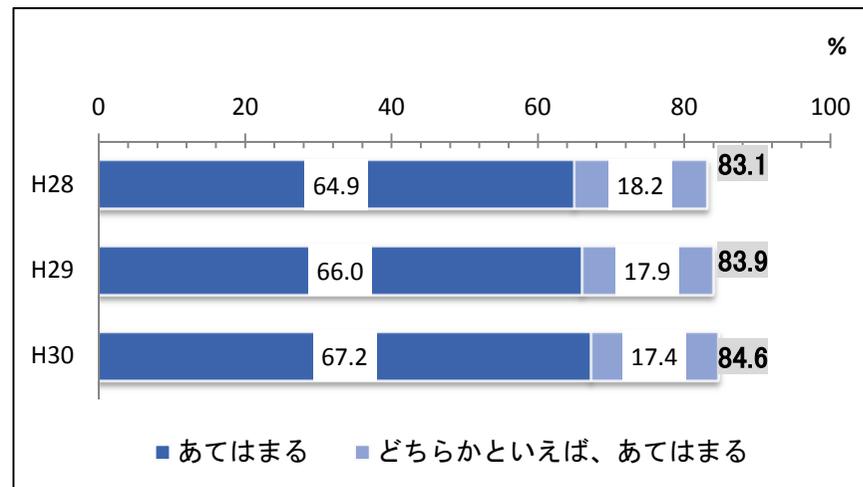
(報告書P. 65 生活や学習についてのアンケートP. 5参照)

○「将来の夢や目標を持っている」について、「あてはまる」と回答した児童の割合は、7割を超えている。



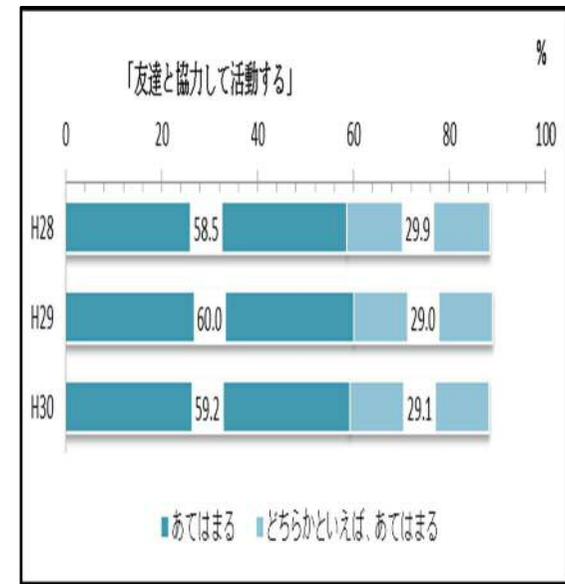
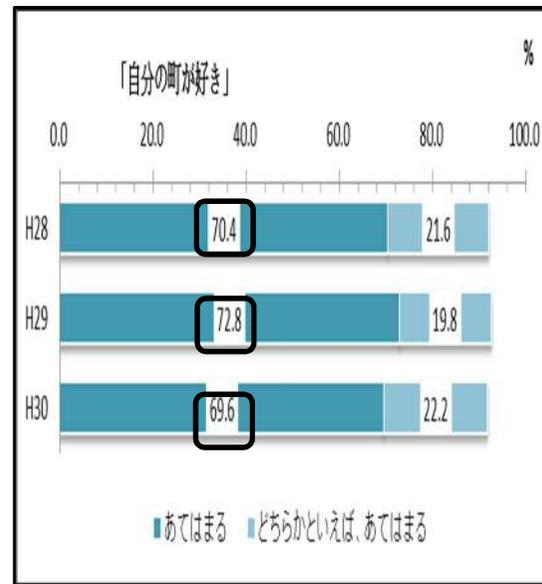
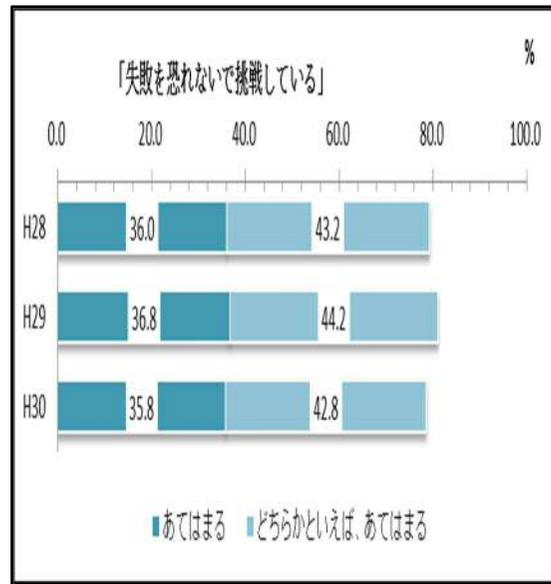
参考 平成30年度全国学力・学習状況調査(本市・6年生)

「将来の夢や目標を持っていますか」



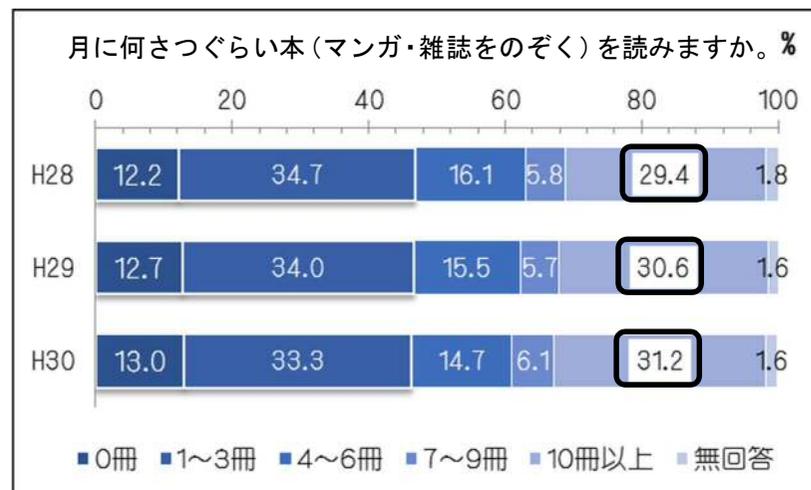
(報告書P. 66 生活や学習についてのアンケートP. 6参照)

○「自分の町が好き」について、「あてはまる」と回答した児童の割合は、約7割である。

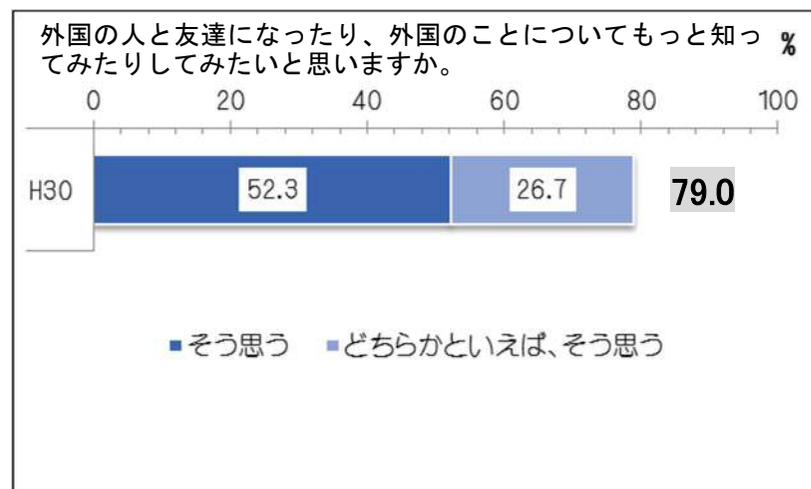


3. その他、注目したい質問項目

(報告書P. 64 生活や学習についてのアンケートP. 5参照)



(報告書P. 70 生活や学習についてのアンケートP. 8参照)



◎ 調査結果の活用

川崎市学習状況調査 わかりやすい個票を保護者・児童に提供

児童・保護者に学習状況を伝え、一人一人の課題を明確にし、学習に取り組む態度や家庭学習の改善に役立ってます。

■教科別分析



国語の授業は、よくわかりますか。

わかる	57.3
どちらかといえば、わかる	35.0
どちらかといえば、わからない	5.9
わからない	1.6
無回答	0.2

算数の授業は、よくわかりますか。

わかる	57.4
どちらかといえば、わかる	29.3
どちらかといえば、わからない	9.9
わからない	3.2
無回答	0.2

【意識調査】
アンケート調査については、国語、算数について授業の理解度などについて選択肢別の回答率を示しています。

【様々な情報提供】
小問別、領域別、観点別に川崎市平均正答率と結果を示しています。

数値は川崎市の全体の割合 (%)
本人の選択は網掛け部分

